	障害があるないに関係なく、子どもたちはみんな「自ら成長したい」という意思を強く持っています。障害があるがゆえに、その一歩の
	前に、もの凄く厚い壁があったり、普通に過ごしていたら気がつかないくらいの小さな一歩だったりもします。でも、その子自身が自ら
法人理念	の意思の力で越えた時、もの凄いエネルギーとなっていくのです。リズムを覚えてたたくことは難しいと考えていた子どもたちが、今で
	は、大人でさえ難しいと思うようなリズムを自ら練習し、自分のものにしていくようになるまでの成長を遂げています。
	一方で、今の社会では、いわゆる健常者と障害者は、学校時代を別々の世界で生き、関わり合うことがほとんどなく過ごしている中で、
	互いを理解し合うことは、とても難しいと思います。ノーマライゼーション、一般就労へと叫ばれてもなかなかそうはなっていかないの
	は、人と人として向き合い、理解し合っていくための、地盤作りができていないからだと思うのです。
	私たちは、公演活動を通して、障害児者の「頑張っている」「生き生きしている」姿をたくさんの人たちに見てもらいたい、知ってもら
	いたいと思っています。そして、その活動が、同じように障害を持って頑張っている人たちには元気と勇気と希望を持ってもらい、地域
	の人たちには理解を深めてもらい、共に育ち合い生き合える地域社会を創っていける道に通ずると信じています。
	※特定非営利活動法人ぽんぽこ設立趣旨書2010(平成22)年10月12日より
	子ども自身が発見したり、葛藤しながらも、そこから広がっていく世界、自ら伸びていく世界を一番大切にしていきたいと思っています。
	【ぽんぽこ倫理綱領(リンリコウリョウ)】 2019. 5. 7. NPO法人ぽんぽこ総会にて承認
	ひとは、だれもがみんな、未来へのメッセージをもって、このよに生まれてきていると、かんじています。
	こどもも、おとなも、だれもがみんな、未来をいっしょに創っていく、仲間だと、おもいます。
支援の方針	だからこそ、みんなで、学びあいながら、育ちあいながら、生きあっていきたいと、かんがえます。
	【ぽんぽこ行動規範(コウドウキハン)】 2019.5.7.NPO法人ぽんぽこ総会にて承認
	見て、聞いて、知って、感じて、考えて、悩んで、じぶんで判断して、行動する。
	失敗したら・・・また、見て、聞いて、知って、感じて、考えて、悩んで、じぶんで判断して、行動する。
	ひとりひとりが、失敗をおそれないで、チャレンジしながら、未来を、ともに、創っていく。
主な公演活動	8月/大和田町ふれあい夏祭り 2月/ぽんぽこまつり 依頼公演 他
青年部への移行	「和太鼓活動」「食作り」「畑活動」「個別」等、学校を卒業したあとも、本人の希望によって青年部として活動を続けることができます。
職員の質の向上	火曜日の午前中「和太鼓練習」。金曜日の午前中「音楽コミュニケーション」や「整体」等々の研修会。年に一度「動作法学習会」。※全て保護者の方の参加可
営業時間	平日午前/10:00~12:00 平日午後/14:00~18:00(金/15:20~19:20) 第1日曜日(動作法)/9:20~16:20
サービス提供時間	平日午前/10:30~11:30 平日午後/15:00~17:30(金/15:30~19:00) 第1日曜日(動作法)/9:40~16:00

《児童発達支援》

活動内容	音楽コミュニケーション(月・金)		個別対応(水・木)		
活動場所	ぽんぽこスタジオ		ぽんぽこ		
担当者	ぽんぽこスタッフ		ぽんぽこスタッフ		
親子活動	小さい時に可能な限り親子で共有体験をして欲しい。また、自分の子どもだけでなく、他の子どもたちとの関わりを作っていって欲しい。兄弟姉妹の受け入れも可。				
「健康・生活」	サービス提供実績表に、その日の朝の体温を記入して頂くことで、子どもの平熱(体温)を把握します。 来所時に「おはよう」「こんにちは」等のあいさつを交わし、健康状態を確認します。				
	・来所時と活動終わりにトイレタイムを取ります。 ・活動しやすい服装に着替えます。 ・汗をかいたらタオルで拭きます。 ・水分補給をします。 ・途中で空気の入替をします。				
「運動・感覚」	 ・輪(おんまはみんな~むすんでひらいて~手をたたきましょう) ・ずりばい→ハイハイができる環境を保証します。 ・体操「クルックルッ」「おなかをポンポン」「ギリギリ」「ジャンジャン」他 ・バチ体操「パンパン」「スパニッシュコーヒー」「クシコスポスト」他 ・手足の体操「アリサ4」「元気に元気にゆっくりゆっくり」他 ・おなベブーランコ→のびのびブーランコ ・お手玉遊び「お手玉のごあいさつ」「おせんべ焼けたかな?」「あんたがたどこさ」他 ・パラバルーン「さんぽ」「白鳥の湖」他 	→放課後等デイサービス活動の 「和太鼓&音楽コミュニケーション」につながっていきます。	その子にとっての必要な活動内容を 個別が良いか、集団が良いかを含め 保護者の方と一緒に考えて相談しな がら対応していきたいと思います。 〇音楽コミュニケーション 〇公園遊び 〇おやつ作り 〇プール活動 〇田畑活動		
「認知・行動」	 ・音楽の(始まりと終わりがある)中で、「聴く」「見る」「待つ」「おしまい」等を学んでいきます。 ・音楽の中で、(ことばの前の)指さし、(自分を支える)手をしっかり開く、手首の回旋、等々の手の動きを学んでいきます。 				
「言語・コミュニ ケーション」	・擬態語、擬声語を楽しみます。・舌口の体操「アリサ3」「アリサ2」。・絵本読みや手話。				
「人間関係・ 社会性」	 ・音楽を通して、お母さんとのコミュニケーションをたくさん取りながら、互いに表情豊かに育ち合えることを目指します。 ・「あくしゅでこんにちは」や「お名前呼び」を通して、自分や他者他児のことを知っていく機会になると良いと思います。 				

《放課後等デイサービス》

活動内容	和太鼓&音楽コミュニケーション(月・火・木)	おやつ作り(水)	プール活動(金)	動作法(第1日)		
活動場所	ぽんぽこスタジオ・公演場所	ぽんぽこ2階	あったかホール	ぽんぽこスタジオ		
担当者	ぽんぽこスタッフ	ぽんぽこスタッフ	平塚かほるコーチ	牛山卓也氏		
小学部は親子活動	小さい時に可能な限り親子で共有体験をして欲しい。また、自分の子どもだけでなく、他の子どもたちとの関わりを作っていって欲しい。兄弟姉妹の受け入れも可。					
送迎はありません	保護者の方に送迎をお願いしています。					
「健康・生活」	サービス提供実績表に、その日の朝の体温を記入して頂くことで、子どもの平熱(体温)を把握します。					
	来所時に「ただいま」(子ども)「おかえり」(スタッフ)等のあいさつを交わし、健康状態を確認します。					
	小さいころからのお家の生活の中でのお手伝いが将来的にとても大切な生きる力(生活年齢)を育てることに繋がると思います。					
	・活動しやすい服装に着替えます。・汗をかいたらタオルで拭きます。・水分補給をします。・途中で空気の入替をします。	・高月農園にあるぽんぽこ畑で採れる 季節の無農薬野菜を使用します。 ・調理の工程を知ることで、食べる 安心感と満足感につながります。	・プール活動の前には必ず トイレに行きます。・水着に着替えます。・水分補給をします。			
「運動・感覚」	・室内遊び…雑巾がけ、お手玉遊び、 ゴム体操、ブーランコ、バチ体操等 ・公園遊び…大和田公園での活動 ・跳んだり回ったり走ったりしながら 和太鼓演奏を行います。	・様々な材料の、匂いや触覚、口の食感を体験することができます。 ・野菜を切ったり、粉を混ぜたり、卵を割ったり、炒めたり、等々、調理に必要な細かな手を使った作業を習得していきます。	・水に入ることで、自分の全身を 感じることにつながります。・顔つけやバタ足などの水慣れから 始まり、泳げるようになることを コーチと共に目指しています。	全ての活動を 通しての様々 な問題や合う 時間です。 専門的支援 実施加算 臨床心理士 公認床動作士 姿勢教育 アドバイザー		
「認知・行動」	・音楽の(始まりと終わりがある)中で、 「聴く」「見る」「待つ」等を学び、 「かけあう」「順番に入る」「大き く→小さく」等も学んでいきます。・リズムを覚えての演奏もします。	・具体的な調理作業を行っていき、 野菜の名前、調理方法や調理器具 の使い方を学び、好みの味付け等 も探していきます。	・バタ足を何回、どこまで進む、といった目標を明確にすることで、集中力を高めていきます。			
「言語・コミュニ ケーション」	・太鼓の合間に「舌口の体操(50音の確認)」 「しりとり」等を行います。 ・自分のリクエスト曲を選択し伝えることが できるようにします。 ・他に、名前呼び、絵本読み、手話等。 ・最後のあいさつは子どもたちがします。	 「いただきます」「おかわり」 「ごちそうさま」といった、食に 関するあいさつや要求をことばで 言えるようにしていきます。 おやつ作りの合間に「カード遊び」 や「ことばさがし」もしています。 	・基本的に、コーチのことばがけ、 表情や身振り手振りを使った伝達 方法で進んでいきます。			
「人間関係・ 社会性」	・太鼓と太鼓の空間がある、個の演奏がある、 また他者の前で演奏する機会があることで、 密になり過ぎない、個を尊重しながらの集団 の関係作りを行っていくことができます。	・個々の調理用具を用意したことに よって、「おやつ作り」を互いに いい距離感で行うことができます。	・お母さんに入ってもらうことで コーチとの関わりもスムーズに 進んでいきます。			